

令和6年度
学生による
授業評価アンケート
調査結果

岩手大学大学院
理工学専攻教務委員会
理工学研究科教務委員会
令和8年3月発行

転載禁止

目 次

ページ

令和6年度実施理工学専攻授業アンケート結果の分析	1
授業アンケート項目	2
授業アンケート結果：コース別評定平均	4

令和6年度理工学専攻授業アンケート結果の分析

大学院教務委員会
委員長 萩原 義裕

大学院教育は、高度な専門性を基盤とする教育段階であり、必ずしも標準的な教科書に依拠せず、担当教員の専門的知見や教育方針が授業内容に強く反映される点に特徴がある。このような個性的な講義は大学院教育の強みである一方、専攻・コースが掲げる人材育成目標や、カリキュラム・ディプロマ両ポリシーと整合した形で提供されることが重要である。

授業の実施状況や教育効果を把握する手段の一つとして、授業アンケートを継続的に実施している。近年はOCR方式からWEBアンケートへと移行し、集計作業の効率化および経費削減が実現した。一方で、回答率が必ずしも高水準とは言えず、結果の解釈に際しては全数調査ではない点に留意する必要がある。

以下に、令和6年度に実施した授業アンケート結果について、主な観点ごとに整理する。

(1) 授業への取り組み状況

項目ごとにばらつきは見られるものの、全体としては多くの科目で改善傾向が確認された。学部段階と比較すると、教室外での学修が比較的多く行われているが、その時間数は依然として十分とは言えず、さらなる工夫が求められる。一方で、課題負担が大きく研究活動に十分な時間を割けないとの意見も一部に見られる。授業内容の実質化を図る観点からは、教室外学修の充実が重要であるが、同時に研究時間を過度に圧迫しないよう、課題設定や運用面での配慮も必要である。

(2) 授業の進め方・内容、話し方・学習環境

学部の授業では、進度が速すぎる、あるいは内容が十分でないといった指摘が見られる場合もあるが、理工学専攻の科目においては、過不足に関する数値的な偏りや否定的意見はほとんど確認されなかった。話し方や学習環境に関する評価についても同様であり、概ね適切な水準で授業が実施されていると評価できる。

大学院では受講者数が比較的少なく、受講生の学習意識や基礎的能力がある程度そろっていることから、きめ細かな指導が行いやすい環境にある。教員側もその条件を踏まえた工夫を重ねていると考えられるが、こうした好条件に依存することなく、引き続き授業改善に取り組む姿勢が求められる。

(3) 達成度および総合評価

達成度や総合評価に関しては、学部科目と比べて良好な評価を得ている科目が多く見られた。これらの科目については、現状に満足することなく、さらなる改善の積み重ねを期待したい。一方で、極端に高い、あるいは低い数値を示す科目も一部存在するが、これらは受講者数・回答者数が非常に少ない科目であり、統計的な変動として一定程度やむを得ないものとする。受講者数が少ない科目については、学生と教員との距離が近いという特性を生かし、対話的な授業運営や柔軟な指導を行うことが望まれる。他方、受講者が50名近くに達する科目は、学生の関心が高い分野であると同時に、教員の教育的工夫が奏功している結果と考えられる。ただし、特定の教員に負担が集中するなどの課題が生じないよう、コース内での継続的な情報共有と検討が必要である。

(4) 共通科目に関する評価

共通科目は、学生の専門分野から一定の距離がある内容を含み、オムニバス形式で実施される科目が多い点の特徴である。アンケート結果を見る限り、学生の評価は概ね良好である。ただし、自由記述欄では、一部の科目において教員間・教員と学生間の連携不足や、専門性が高すぎるとの指摘が見られた。これらの点については、各科目内での振り返りと検討を通じて、継続的な改善を図る必要がある。

2024年度前期 理工学専攻アンケート設問一覧

順番	設問文
1	1回の授業に当てた教室外学習（予習・復習）時間の平均時間は、どのくらいですか？
2	わからないことは、質問したり調べたりしましたか？
3	この授業の内容は、理解できましたか？
4	シラバスまたは授業で説明された授業の目的・意義を理解できましたか？
5	シラバスに沿って授業が行われましたか？
6	授業の分量と進む速さは、適切でしたか？
7	教員の話し方は、聞き取りやすかったですか？
8	教員の説明は、分かりやすかったですか？
9	板書やプロジェクタなどによる資料掲示は見やすかったですか？
10	教科書や補助教材が効果的に使用されていましたか？
11	この授業の形式について、おもに該当するものを選択してください
12	教員は、学生の参加（質問・発言など）を適切に促しましたか？
13	この授業を総合的にみてどう評価しますか？
14	この授業の到達目標に対して、自身の達成度はどうでしたか？

2024年度後期 理工学専攻アンケート設問一覧

設問文
1回の授業に当てた教室外学習（予習・復習）時間の平均時間は、どのくらいですか？ わからないことは、質問したり調べたりしましたか？
この授業の内容は、理解できましたか？
シラバスまたは授業で説明された授業の目的・意義を理解できましたか？
シラバスに沿って授業が行われましたか？
授業の分量と進む速さは、適切でしたか？
教員の話し方は、聞き取りやすかったですか？
教員の説明は、分かりやすかったですか？
板書やプロジェクタなどによる資料掲示は見やすかったですか？
教科書や補助教材が効果的に使用されていましたか？
この授業の形式について、おもに該当するものを選択してください
教員は、学生の参加（質問・発言など）を適切に促しましたか？
この授業を総合的にみてどう評価しますか？
この授業の到達目標に対して、自身の達成度はどうでしたか？

コース別評定平均一覧

令和6(2024)年度 前期

コース名	I. 授業への取組み	II. 進め方・内容	III. 話し方・環境	IV. 達成度・総合評価
物質化学コース	4.1	4.5	4.5	4.4
生命科学コース	4.4	4.8	4.8	4.8
数理・物理コース	4.3	4.6	4.5	4.5
材料科学コース	3.9	4.4	4.6	4.4
電気電子通信コース	3.7	4.2	4.3	4.0
機械・航空宇宙コース	3.7	4.3	4.5	4.3
知能情報コース	3.9	4.3	4.5	4.2
デザイン・メディア工学コース	4.2	4.2	4.4	4.3
専攻共通科目	4.0	4.2	4.5	4.3

令和6(2024)年度 後期

コース名	I. 授業への取組み	II. 進め方・内容	III. 話し方・環境	IV. 達成度・総合評価
物質化学コース	4.1	4.6	4.6	4.5
生命科学コース	4.3	4.7	4.7	4.6
数理・物理コース	4.1	4.6	4.6	4.6
材料科学コース	3.7	4.3	4.2	4.2
電気電子通信コース	3.7	4.3	4.4	4.1
機械・航空宇宙コース	3.7	4.3	4.6	4.2
知能情報コース	3.5	3.9	4.1	4.0
デザイン・メディア工学コース	4.2	4.2	4.3	4.4
専攻共通科目	3.3	4.0	4.4	4.0